

I 事業活動収支の部

1. 事業活動収入

①預託金預り収入

再資源化等預託金預り収入

(1) 預託方法別の預託台数

	平成20年度1Q			平成19年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	118万台	530万台	22%	120万台	△2万台	98%
継続検査時等預託				116万台	△116万台	0%
引取時預託(後付預託を除く)	13万台	19万台	71%	21万台	△7万台	65%
合計(A)	132万台	549万台	24%	257万台	△125万台	51%
引取時預託(後付預託のみ)(B)	6万台	14万台	40%	7万台	△1万台	81%
預託台数合計(A)+(B)	137万台	563万台	24%	264万台	△126万台	52%

(2) 品目別の平均単価(エアバッグ類・エアコン未装備車を除いたもの)

	平成20年度1Q			平成19年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	年間予算(b)	差異(a)-(b)		
ASR	6,450円	6,550円	△100円	6,420円	30円
エアバッグ類	2,470円	2,460円	10円	2,450円	20円
フロン類	2,070円	2,070円	0円	2,070円	0円
合計	10,990円	11,080円	△90円	10,940円	50円

(3) 品目別の装備率

	平成20年度1Q			平成19年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	年間予算(b)	差異(a)-(b)		
エアバッグ類	89%	94%	△5	87%	2
フロン類	93%	98%	△5	94%	△1

(4) 金額

	平成20年度1Q			平成19年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	14,026百万円	60,128百万円	23%	27,100百万円	△13,074百万円	52%

【平成19年度第1四半期決算との比較】

- ①新車購入時預託  
平成20年度第1四半期の新車購入時預託台数は前年度同期実績を下回った。
  - ②継続検査時等預託  
継続検査時等預託は前年度で終了した。
  - ③引取時預託(後付預託を除く)  
引取業者引取台数のうち新車購入時・継続検査時等で既に預託済みの台数の比率が高まっている(=引取時預託台数の比率が低下している。)。このため、平成20年度第1四半期の引取時預託台数は前年度同期実績を下回った。
- 以上を要因として平成20年度第1四半期の再資源化等預託金預り収入は前年度同期実績を下回った。

情報管理預託金預り収入

(1) 預託方法別の預託台数

	平成20年度1Q			平成19年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	118万台	530万台	22%	120万台	△2万台	98%
継続検査時等預託				116万台	△116万台	0%
引取時預託	13万台	19万台	71%	21万台	△7万台	65%
合計	132万台	549万台	24%	257万台	△125万台	51%

(2) 金額

	平成20年度1Q			平成19年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	303百万円	1,263百万円	24%	590百万円	△288百万円	51%

【平成19年度第1四半期決算との比較】  
同上。

預託金預り収入計

金額

	平成20年度1Q			平成19年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	14,329百万円	61,390百万円	23%	27,690百万円	△13,361百万円	52%

②特定資産運用収入—再資源化預託金等特定資産運用収入

金額

金額	平成20年度1Q			平成19年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	2,323百万円	9,713百万円	24%	1,971百万円	352百万円	118%

【平成19年度第1四半期決算との比較】

保有債券残高の積み上がりにより平成20年度第1四半期の運用収入は前年度同期実績を上回った。

《保有債券残高実績》

平成20年度1Q末残高	平成19年度1Q末残高
7,588億円	7,107億円

2. 事業活動支出

①預託金払渡支出

再資源化等預託金払渡支出

(1)品目別の払渡台数

	平成20年度1Q			平成19年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
ASR	100万台	370万台	27%	94万台	6万台	106%
エアバッグ類	33万台	128万台	26%	25万台	8万台	134%
フロン類	80万台	284万台	28%	78万台	2万台	103%

(2)品目別の平均単価

	平成20年度1Q			平成19年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	年間予算(b)	差異(a)-(b)		
ASR	6,070円	6,080円	△10円	5,940円	130円
エアバッグ類	1,940円	1,940円	0円	1,900円	40円
フロン類	2,090円	2,090円	0円	2,090円	0円

(3)金額

金額	平成20年度1Q			平成19年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	8,414百万円	30,927百万円	27%	7,699百万円	715百万円	109%

【平成19年度第1四半期決算との比較】

引取業者引取台数が前年度を上回るペースで推移しているために平成20年度第1四半期の払渡台数が前年度同期実績を上回ったことから、平成20年度第1四半期の再資源化等預託金払渡支出は前年度同期実績を上回った。

《引取業者引取台数実績》

平成20年度1Q	平成19年度1Q
105万台	101万台

情報管理預託金払渡支出

(1)台数

台数	平成20年度1Q			平成19年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	109万台	370万台	30%	106万台	4万台	103%

(2)金額

金額	平成20年度1Q			平成19年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	193百万円	607百万円	32%	173百万円	20百万円	111%

【平成19年度第1四半期決算との比較】

上記の要因に加え、単価230円の払渡台数の比率が前年度同期実績を上回ったことから、平成20年度第1四半期の情報管理預託金払渡支出は前年度同期実績を上回った。

《情報管理預託金払渡支出の単価別の払渡台数》

1台あたり単価	平成20年度1Q				平成19年度1Q	
	決算		年間予算		決算	
	払渡台数	払渡台数比率	払渡台数	払渡台数比率	払渡台数	払渡台数比率
130円	59万台	53%	244万台	66%	70万台	66%
230円	51万台	47%	126万台	34%	36万台	34%
合計	109万台	100%	370万台	100%	106万台	100%

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

金額	平成20年度1Q			平成19年度1Q 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	175百万円	664百万円	26%	78百万円	96百万円	223%

【平成19年度第1四半期決算との比較】

①平成20年度の未払再資源化預託金等利息支払支出に適用される利率が平成19年度よりも高い。

適用利率	平成20年度払渡	平成16年度利率	平成17年度利率	平成18年度利率	平成19年度利率
平成20年度払渡	0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	
平成19年度払渡	0.004%	0.380%	0.835%	—	

(※) 利息は預託年度に応じて複利計算される。

②平成20年度第1四半期の利息を付す払渡台数が前年度同期実績を上回った。

以上を要因として平成20年度第1四半期の未払再資源化預託金等利息支払支出は前年度同期実績を上回った。

預託金払渡支出計

金額

平成20年度1Q			平成19年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
8,782百万円	32,197百万円	27%	7,951百万円	831百万円	110%

②預託金輸出返還支出

再資源化預託金等輸出返還支出

(1)台数

平成20年度1Q			平成19年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
34万台	139万台	25%	18万台	16万台	191%

(2)平均単価

平成20年度1Q			平成19年度1Q	決算対前年度差異
決算(a)	年間予算(b)	差異(a)-(b)	決算(c)	(a)-(c)
10,710円	11,360円	△650円	10,120円	590円

(3)金額

平成20年度1Q			平成19年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
3,686百万円	15,802百万円	23%	1,828百万円	1,858百万円	202%

【平成19年度第1四半期決算との比較】

平成20年度第1四半期の輸出返還台数及び単価が前年度同期実績を上回ったため、平成20年度第1四半期の再資源化預託金等輸出返還支出は前年度同期実績を上回った。

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成20年度1Q			平成19年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
59百万円	340百万円	17%	12百万円	47百万円	478%

【平成19年度第1四半期決算との比較】

①平成20年度の未払再資源化預託金等利息支払支出に適用される利率が平成19年度よりも高い。

適用利率	平成20年度輸出返還	平成16年度利率	平成17年度利率	平成18年度利率	平成19年度利率
平成20年度輸出返還	0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	
平成19年度輸出返還	0.004%	0.380%	0.835%	—	

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

②平成20年度第1四半期の利息を付す輸出返還台数が前年度同期実績を上回った。

以上を要因として平成20年度第1四半期の未払再資源化預託金等利息支払支出は前年度同期実績を上回った。

預託金輸出返還支出計

金額

平成20年度1Q			平成19年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
3,745百万円	16,142百万円	23%	1,840百万円	1,905百万円	204%

③他会計への繰入金支出

承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出

金額

平成20年度1Q			平成19年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
303百万円	303百万円	100%	109百万円	195百万円	279%

《出えん等実績》

出えん等先	出えん等額(※)	
	平成20年度1Q	平成19年度1Q
資金管理法	-	-
指定再資源化機関	70百万円	-
情報管理センター	240百万円	110百万円
合計	310百万円	110百万円

(※)「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額。

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成20年度1Q			平成19年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
7百万円	7百万円	100%	1百万円	5百万円	514%

他会計への繰入金支出計

金額

平成20年度1Q			平成19年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
310百万円	310百万円	100%	110百万円	200百万円	282%

II 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

①特定資産取崩収入－再資源化預託金等特定資産取崩収入

金額

平成20年度1Q			平成19年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
12,673百万円	48,602百万円	26%	9,741百万円	2,932百万円	130%

【平成19年度第1四半期決算との比較】

平成20年度第1四半期の事業活動支出の合計額が前年度同期実績を上回ったため、これらの支出の原資となる平成20年度第1四半期の特定資産取崩収入は前年度同期実績を上回った。

2. 投資活動支出

①特定資産取得支出－再資源化預託金等特定資産組入支出

金額

平成20年度1Q			平成19年度1Q	決算対前年度差異	
決算(a)	年間予算(b)	(a)/(b)	決算(c)	(a) - (c)	(a)/(c)
19,597百万円	71,358百万円	27%	36,218百万円	△16,621百万円	54%

【平成19年度第1四半期決算との比較】

継続検査時等預託が前年度で終了したことに伴い、平成20年度第1四半期の預託金預り収入の資金管理人の金融機関口座への入金額が前年度同期実績を下回ったため、平成20年度第1四半期の特定資産取得支出は前年度同期実績を下回った。